

パブリックコメント実施結果

東部振興構想（案）についての意見募集

1 意見募集期間

令和 4 年 1 月 1 7 日（月）から
令和 4 年 2 月 1 5 日（火）まで

2 意見募集の周知方法

- (1) 広報こまき 1 月 1 5 日号
- (2) 市ホームページ
- (3) SNS（LINE）

3 資料閲覧場所

- (1) 市役所情報公開コーナー（本庁舎 1 階）
- (2) 市役所東部まちづくり推進室窓口（東庁舎 2 階）
- (3) 北里・味岡・東部市民センター及び各市民センター図書室
ふらっとみなみ、ゆう友せいぶ
- (4) 市ホームページ

4 提出された意見の件数

1 0 名より計 1 0 件

(参考)意見提出方法の内訳(単位 人)

提出方法	郵送	メール	ファックス	持参	計
人数		7	1	2	1 0

5 提出された意見に対する市の考え方

No	意見	意見に対する市の考え方
1	<p>東部構想地域外に住んでいます が、昔から中央・西部ばかり手 厚くやって東部については「避け ている？」と思うほど開発が進ん でいないと思っていました。桃花 台ニュータウンにしろピーチライ ナーにしろ作っただけで面倒見切 れなくなったらさっさと切り捨て てしまいました。資料を拝見しま したが、まだまだ抽象的で「掛け 声」でしか見えないのが本音です。 ですが、この掛け声がなければ何 も生まれません。今度こそは昔の 苦渋を飲まないように行政ばかり に頼らないで私たちもできるこ とから手を出していかなくては いけないとも思いました。子供の 話、高齢化対策の話、産業活発化 の話、カーボンニュートラルの 話・・・どれも優先順位が高い ものばかりですが市民全員が総 力を挙げて取り組まなくては いけないと思います。また詳細 計画が決まったら拝見させて いただきます。とりあえずは、 勤務先は大口町ですが、会社 で取り組んでいることを自宅 でも小牧市風にアレンジして やってみようかな。と思ってい ます。みんな協力すれば少な いお金で大きな効果が出るこ とだってあるはず です。頑張りましょうね！！</p>	<p>ご意見のとおり、本構想では、地 域住民をはじめ、事業者、教育機 関、行政などのまちづくりの様 々な主体が共通認識を持ち、夢 と希望をもって取り組むことが 重要であることから、東部まち づくりに関わる全ての人たちの 行動のみちしるべとなるよう 「まちの将来像」や「ヴィジ ョン」を明確にしました。</p> <p>今後、本構想に基づき取組を進 めていくため、52ページに記載 するのとおり、まちづくりの様 々な主体が連携・協力していけ るよう、つながる場となる「プ ラットフォーム」を構築しま す。また、2ページに記載する のとおり、今後作成する「アク シヨンプラン」においては、地 域住民をはじめとする東部地 域の関係者が連携・協力し、先 導的に進める取組を位置付け ることとしています。</p>
2	<p>私の思う構想取組に係る意見 です。 ①アクションプラン推進スケ ジュールについて</p>	<p>本構想は、東部まちづくりに関 わる全ての人たちの行動のみち しるべとなるよう「まちの将来 像」や「ヴィジョン」を明確に したものです。</p>

	<p>・ 東部地域の少子高齢化は急速に進んでおり、実績の把握、効果検証に4、5年も掛けては危機感が受け取れないので、もっとスピード感を持って推進してもらわないと地域住民が困ると思います。</p> <p>・ 将来像は現在でもある程度は見えてると思うので、多様な人達が住みやすく居心地の良い環境とコミュニケーションが図れる実効・即効性のある推進をお願いします。</p> <p>・ 四季の森辺りにスマートインター設ける案件は進みますか？。それに併せてのアクションスケジュールでは…。</p> <p>②自分が考える即効性のある一つの提案</p> <p>・ 憩いの場である四季の森近く又は桃花台の高速道路バス停西側に家族や友人が気楽に利用できる温泉施設を設ける。 (地域の魅力アップ、活性事業として効果が期待できます。) (近隣の春日井市、犬山市、多治見市からもアクセスし易い。)</p>	<p>具体的な取組については、ご意見にあるとおり、スピード感を持って進めていくとともに、効果的効率的に推進していくことも必要であることから、2ページ・54ページに記載のとおり、毎年、その後3か年の取組を示す「アクションプラン」を作成することとしています。</p> <p>ご提案の内容については、貴重なご意見として、参考にさせていただきます。</p> <p>また、スマートインターに関するご質問につきましては、民間事業であることから、市として進捗状況等を回答できませんが、建設後は、民間事業者等と連携・協力し、地域の活性化に資する取組を進める必要があると考えています。</p>
3	<p>構想の前提条件として、街を「維持していく仕組み」を維持してほしい。理由は、マンションの理事会は当然ながら、もう区長や町内会役員が集まらない状況になっているから。年金の受給が65歳から繰り上げられて、かつては隠居していた人が働かざるを得なくなっている。暇があつてお金の困らない人に頼るのはもう、無理。</p>	<p>区長・町内役員へのご意見については、東部地域に限定した課題ではなく、市全域での課題であり、市としましても、区の役員のなり手不足は、切実な問題であると受け止めています。しかし、区・町内会等は市の下部組織ではなく地縁で組織されている任意の団体であるため、地方公務員法上、区長を特別職非常勤職員として位置</p>

	<p>マンションに「雇われ理事長」の話があるように、区長や町内会役員も報酬を大幅に上げて「仕事として成立する」ようにすべきだ。</p> <p>年金不足を働いて穴埋めしなければならない人が大勢存在して、一方では区長や町内会役員の成り手がいない。</p> <p>待遇は「任用職員」でも良いので、早急に検討してほしい。</p> <p>「空き家」についてはカチタスという専門業者を使えば、再生して安価に入居者を募集することができる。検討をお願いしたい。</p>	<p>づけることはできません。</p> <p>また、ご意見にあります「空き家に対する取組」に関しては、令和4年2月に改定した「小牧市空家等対策計画」において掲げた具体的な施策を推進していきます。</p>
4	<p>ピーチライナーを改造して、交通アクセスを便利にする。</p> <p>自家用車などが乗り降り(有料)できるようにすることで！短時間で目的地に移動可能に出来るようにする。数カ所のインターを設ける。</p> <p>桃花台に商業施設、観光施設などを優遇税政で誘致して、働ける環境を作る。</p> <p>空家住宅については、地域を分けて！補助金制度を策定する事で入居者が入りやすくする。</p> <p>特に！子持ち家族を優遇することで将来的に人口増が望める。</p> <p>中期的計画を組むべきであると考える。</p>	<p>ご意見にあります新交通システム桃花台線(ピーチライナー)については、ご提案の自動車通行のインフラ利活用の検討もなされましたが、平成27年度に愛知県より撤去の方針が示され、同年10月から撤去工事が順次進められているところです。</p> <p>働ける環境の整備については、農業・商工業や新規ビジネスなどの取組を推進することを41から44ページの第V章取組方針「2.多様な職業が共存し、持続できるまち」に記載しています。</p> <p>また、空き家の活用や子育て世代の転入促進については、「第2期小牧市まち・ひと・しごと創生総合戦略」や「小牧市空家等対策計画」を策定し取組を進めています。また、令和4年度より創設する定住促進補助金においては、従来の三世帯同居・近居住宅支援タイプに加え、市内就業者定住促進タイプ、中古住宅活用タイプを設けてまいります。</p>

<p>5</p>	<p>桃花台ニュータウンの人口動態において、小中学生(子ども人口)の減少、20代30代の転出の状況が気になります。これは核家族の中で、成長した子が親元を離れて独立し、別の土地で新しい住まいや世帯を作るといった傾向を反映していると思います。これの十年先、数十年先の状況を想像すると、この地域の高齢者のみ世帯、そして高齢者単身世帯の増加、そしてその人が亡くなった後の空き家の発生と増加が懸念されます。</p> <p>そのような高齢者世帯に対して、行政と関連分野との連携または協働の、民事信託や任意後見、リバースモーゲージやリースバック、終活(A C P やリビングウィル作成、断捨離支援等)等を積極的に働きかける取り組みの必要性を感じます。</p> <p>小牧市中心市街地における20代から30代にかけての転入顕著の状況が目を見張ります(小牧市中心市街地グランドデザイン案)。桃花台ニュータウンにおけるその状況との違いは、やはり産業や就労先の豊富さとそこに通う交通環境の状況、転入者の受け入れ環境の状況の違いにあると思います。</p> <p>小牧市の多極ネットワーク型コンパクトシティ形成の構想を念頭に置いた有機的な計画が求められると思います。この地域に住みながら適切な職業にアクセスできる環境、例えば就労先</p>	<p>ご提案いただきましたリバースモーゲージをはじめとする空家等の発生抑制に関する取組については、令和4年2月に改定した「小牧市空家等対策計画」に基づき、関係機関と連携した取組を推進していきたいと考えています。</p> <p>次に、就労環境の整備については、41から44ページV章取組方針「2.多様な職業が共存し、持続できるまち」において、農業・商工業や新規ビジネスなどの取組を推進することを記載しています。</p>
----------	--	--

	<p>となる企業や事業所等の誘致、在宅勤務や自営業起業を推進する環境整備、市街化調整区域住民のニュータウンへの移住誘導等の取り組みが有効とされます。</p>	
6	<p>桃花台を中心とした東部振興構想であると感じました。</p> <p>その周辺はいまだ市街化調整区域であり、新たに家を建てるのに新たに入居して家を建てるというよりかは、既に住んだことのある人が家を建てるのがほとんどだと思います。その際に、昔より子育てがしやすくなったよねと話が出るような環境にはなっていないと思います。</p> <p>今までなかった所に公園があると子育てに力を入れてると感じると思います。人が集まったから整備するのではなく、先に整備されてることこそ本当の注力だと考えます。</p> <p>市街化区域と調整区域の両方で子育て環境の整備、特に公園環境の整備を行うことは、人口減少の対策、引いては農家の後継者問題にも繋がってくるので、是非調整区域地区における、公園環境の整備も構想案で検討していただきたいと思います。よろしくお願い致します。</p>	<p>本構想は、桃花台ニュータウンのみならず、市街化調整区域にある既存集落についても対象地域としており、東部地域全体の振興を進めていくものです。そのためにも、東部まちづくりに関わる全ての人たちの「行動のみちしるべ」となるよう「まちの将来像」や「ヴィジョン」を明確にしたものです。</p> <p>また、ご提言にあります新たな公園整備については、地域全体としてのご要望がある場合は、検討を行ってまいります。</p>
7	<p>私はNPO法人の理事長を務めさせていただいております。当NPO法人は高齢者や障がいのある方等の生活支援を行っております。具体的には、移動支援の</p>	<p>ご意見のとおり、本構想では、地域住民をはじめ、事業者、教育機関、行政など様々なまちづくりの主体者が連携・協力して、地域の課題解決を図っていくことを重要なポイ</p>

	<p>福祉有償運送、医療介護に係る相談・支援等が主な活動です。例えば市巡回バス、将来求められている域内自動運転システムの利用が出来ない方の補完の役割も担っていると思っております。取組方針（Ⅴ章）に示されています「高齢者」「都市インフラ」の連携による有効性の向上が図れることに期待が持てます。</p> <p>又、病院への付添や買物の代行を行っています。然しながら、高齢者や障がいのある方の困りごとは多様でまだまだ支援不足を感じているところです。介護保険制度をはじめ公的支援制度で解決できないことが多々あります。その解決の主体は住民が担うことは大変重要なことと理解できます。</p> <p>イメージとして公的支援は「地域包括支援センター」それ以外は「住民によるインフォーマル支援センター」の両輪で解決を図るものです。</p> <p>当法人はその実現を目指し活動をしております。</p> <p>東部振興構想（案）が実現されることを期待し案に賛同いたします。</p>	<p>ントと捉えております。</p> <p>ご意見にもありますように、取組方針で示した「高齢者」、「都市インフラ」などの様々な取組についても政策・施策間連携を図り、より効果的効率的なものとしていくことは大変重要な視点であると考えています。</p> <p>今後の東部地域のまちづくりは人のつながり、取組・活動のつながりなど様々な連携・協力を図り進めていきたいと考えています。</p>
8	<p>ビジョン1.多様な人が暮らし続けられるまち（居住者）について</p> <p>どこへ入れたらよいか分かりませんが、住民がまちづくりを「我がこととして考え、行動する」ためのフレーズが欲しいで</p>	<p>東部地域の今後のまちづくりは、ご意見のとおり、地域住民の方々はもとより、事業者、教育機関、行政など東部地域に関わる様々な主体者が参画していくことが重要であると考えています。</p> <p>また、「文化」については、まち</p>

	<p>す。住民の主体性こそが大切で、尻を押したり心に火を付けるような熱い言葉が必要と認識。火付け役を行政にお願いできれば最高。</p> <p>ヴィジョン3.訪れたいくなる、住みたいくなる魅力のあるまち（来訪者・転入者）について</p> <p>成熟したまちに必要なのは「文化」と考えます。転入者はいうに及ばず住民のためにも、どこかに「文化」という文字を入れて、まちの魅力＝文化溢れるまちづくりを目指すという、ソフトの部分をどこかに表示願いたい。</p>	<p>づくりの上で貴重な地域資源であると考えますので、45ページの取組方針3-①で追記させていただきます。</p>
9	<p>10年間の構想ですが、最初の進捗状況の把握が最も重要と思います。</p> <p>進捗状況を行政として公表し、ステークホルダーに周知し次の対策を決める機会の設定をお願いしたい。</p>	<p>進捗管理については、54ページのVI章「2.進捗の確認」で示すとおり、PDCAサイクルを導入し、毎年実施することとしています。また、会議公開を原則とする「小牧市東部まちづくり審議会」に、55・56ページVI章「計画の推進」にある各種指標など地域の状態が把握できるデータ、及びその分析・評価等について報告し、必要な意見・提言をいただくことで、具体的な取組へ反映していきます。</p>
10	<p>東部振興構想があつて良かったと思える計画期間になればと感じています。微力ながら支援していきます。</p> <p>桃花台在住の方で「桃花台を考える会」が組織され桃花台の今後テーマに合わせて具体的な活動を実行されています。</p> <p>〇〇小学校区地域協議会が学</p>	<p>ご意見にあります地域協議会との連携・協力については、1ページのI章「1.策定の趣旨」や26ページのIII章「2.東部地域の将来像」をはじめ、構想全般で記載するとおり、今後の東部地域のまちづくりは、地域住民をはじめ、事業者、教育機関、行政など様々なまちづくりの主体者が連携・協力して、地域の</p>

<p>区内の今後を展望して小牧市からの予算を受けて各協議会が出来ることから活動しています。</p> <p>このような方たちは問題意識が高く、現状をよく知って地域活動を行っています。また、発言力も大きく活動に巻き込んでいかないと調整を行う段階で苦労が大きくなると思料します。早い段階で東部振興構想の読み合わせを行っていただき協調しあえる状態となるように期待します。</p> <p>私見ですが東部振興構想の位置づけが総花的になるのはいたし方ないですが、若い方たちが魅力を感じて住みたくなる計画と、財源に繋がる企業誘致と産業振興からの労働人口を高める施策に重きを置いて行けばと思料します。簡単に言うと高齢者施策は現状ぐらいで歩みを止めても良いのかなと感じています。</p>	<p>課題解決を図っていくことが重要なポイントと捉えております。このことから、地域を取り巻く様々な主体がつながる場となる「プラットフォーム」に参画いただきながら、東部地域のまちづくりを推進していく旨を52ページに記載しています。なお、本構想の策定にあたっては、「小牧市東部まちづくり審議会」において、東部地域の5つの地域協議会の代表の方にも委員として参画いただき、議論をいただいたものであります。</p> <p>また、ご提言にあります重点施策については、25ページのⅢ章「1. まちづくり5原則」の「柔軟性・可変性」に掲げるとおり、短期的長期的な課題が存在しているなかで、31ページから記載する取組方針に基づき、アクションプランを作成する中で議論していきます。</p>
---	--

6 実施結果の公表

広報こまき「3月15日号」及び上記「3 資料閲覧場所」において実施結果を公表します。

公表期間

冊子（窓口）：令和4年3月15日～令和4年6月30日

市ホームページ：令和4年3月15日～令和5年3月31日